

「まるーむ」に登録された団体を
いくつか紹介します。

演劇集団 deer deep

オープニング
イベントで
発表します!
日程 5月19日(日)
時間 13:00~

発足は2012年。「deer deep」の由来は、鹿深(かふか)を「鹿=deer」「深=deep」と英語読みにしたとのこと。10代から60代まで幅広い年齢層の方が集まっています。たくさんの方に演劇に触れてもらいたいという思いで、甲賀市から「演劇」を発信されています。



▲お話を聞きしたメンバーの皆さん



▲演劇の練習風景

Q クラブを今後どのようにしていきたいですか?

A 自身の趣味や健康保持のため音楽に合わせて気軽にダンスを踊る、そんな集まりが続いていければ良いですね。

Q 『まるーむ』に期待することは?

A 多目的室やホール等を活用し、演劇祭などのイベントができればと思います。また利用者が集まってマルシェなどを定期的に行えば、もっと登録団体以外の方も利用され、盛り上がると思います。

ハリー・ダンスクラブ



▲毎日元気に!メンバーの皆さん



▲お話を聞きした藤枝さん

発足は2011年。現在は50代から80代までの幅広い年齢層の10人のメンバーで活動されています。社交ダンスの講師からの指導を受け、個人レッスン、団体レッスンと汗を流されています。発表の場は、地域での文化祭やダンスパーティーなど、メンバーの中には、個人的に福祉施設において車椅子レクダンスにも参加されているということです。

Q クラブを今後どのようにしていきたいですか?

A 誰もが自由に行き来ができ、気軽に立ち寄れて、見るだけでなく体験ができるような機会が作れればと思います。また、2、3ヶ月に一度の施設の無料開放や発表会の場、活動している市民有志での夏の盆踊り大会などの交流イベントができれば良いのではないかと思います。様々な活動をされているサークル、団体の方々と異業種での交流が進み、まるーむにつながるといいイメージが実現すれば良いですね。

日本よし笛の会 甲賀支部

オープニング
イベントで
発表します!
日程 5月19日(日)
時間 15:00~



▲練習に熱が入るメンバー



▲実際に使用されているよし笛と楽譜



▲お話を聞きしたメンバーの皆さん

発足は2015年。現在のメンバーは24人で、デイサービスセンターでの慰問演奏や、地域イベントでの演奏会などの活動をされています。

取材日には、5月19日に予定されているまるーむのオープニングイベントでの発表に向けて、「琵琶湖就航の歌」や「ふるさと」など練習に熱が入っていました。

よし笛は人間と同じようにその1本1本が違い、また音色だけでなく、メンバーとの音を合わせる難しさや、演奏に入る前の笛を構えるポジションがあることで、皆さんメモを取りながら練習されておられる姿が印象的でした。

Q 会を今後どのようにしていきたいですか?

A 琵琶湖にはよし笛があるということを広め、私たちの演奏を見て聴いて、子どもから大人までよし笛という素晴らしい音色を知ってもらい、2020年の東京オリンピックも控えている中で夢は世界にも発信することです。

Q 『まるーむ』に期待することは?

A 様々な団体やサークルが利用されると思うので、私たちのよし笛をはじめ、琴などの定期的な演奏会などができれば良いですね。

H30・H31 Babyの会

発足は2019年、メンバーはおよそ60人で、毎月1回、こもりに集まっています。子育て真最中のお母さん達が子どもの遊び場所として、また、子育てに関する日頃の悩みなどを持ち寄り、息抜きになればとの思いで、活動されています。会の活動以外でもメンバーどうしでランチに行ったりしているということです。

Q 会を今後どのようにしていきたいですか?

A 甲賀市に転入してきた方や子育てに関して一人で悩んでおられる方もいると思います。私たちが先例となつて、活動に参加してみたいと思う人や、新たに活動を始めたいといった声が上がると良いですね。

子ども達が成長し、学校に行つた際にも、この会での繋がり大切にしていきたいですね。

Q 『まるーむ』に期待することは?



▲子育て真最中のメンバーの皆さん

A これまでは離乳食など施設によっては持ち込んだりできないことがありましたが、まるーむは飲食が可能ということはとてもうれしいです。ぜひずっと続けてほしいと思います。

子育てに一人で悩まず、気軽に立ち寄ってもらえるような紹介を継続して行つてほしいです。

また、市民の方が立ち寄つた際に、例えば、親子ヨガ教室や、リトミックなど、体験することができれば良いと思います。

様々な団体やサークルの方との交流に期待しています。